

訓練科名	介護職員初任者研修科	就職先の職務 (仕事の内容)	訪問介護員、施設介護員	
訓練期間	平成30年9月6日(木) ~ 平成30年12月5日(水)			
訓練時間	9:40~16:20 (昼休み12:30~13:30)			
訓練の内容	科 目	科 目 の 内 容	訓練時間	
	学 科	就職支援	履歴書・職務経歴書の作成方法、面接指導・ロールプレイング	18 時間
		安全衛生	介護職における健康管理	2 時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	7 時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	11 時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、 介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	7 時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度およびその他制度	12 時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	9 時間
		老化の理解	高齢化に伴うこととからだの変化と日常、高齢者と健康	8 時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこととからだの変化と日常生活、家族への支援	9 時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	4 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(基本知識)	介護の基本的な考え方、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、技術演習の留意点	12 時間
		振り返り(知識)	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修	3 時間
		修了試験	課程全体の知識習得度に関する修了評価および解答解説	3 時間
		同行援護従業者養成研修(一般課程・知識)	視覚障害者(児)福祉の制度とサービス、同行援護の制度と従業者の業務、障害・疾病の理解①、障害者(児)の心理①、情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎知識、同行援護の基礎知識	27 時間
	同行援護従業者養成研修(応用課程・知識)	障害・疾病の理解②、障害者(児)の心理②	9 時間	
	実 技	こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)	生活と家事、快適な居住環境と介護、こととからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護	84 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術演習)	介護課程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	18 時間
		レクリエーション演習	レクリエーションの必要性と方法	6 時間
		コミュニケーション演習	高齢者とのコミュニケーション演習、コミュニケーションツールの作成	12 時間
振り返り(演習)		介護模擬演習	3 時間	
同行援護従業者養成研修(一般課程・演習)		基本技能、場面別応用技能	9 時間	
同行援護従業者養成研修(応用課程・演習)		場面別基本技能、交通機関の利用、場面別応用技能	18 時間	
職場見学 職場体験 職業人講話	介護施設・介護事業所の見学(1日) 介護施設・介護事業所での体験(2日) 介護従事者より、介護現場の状況・求められる人材についての講話	21 時間		
訓練時間総合計 312 時間 (学科 141 時間 実技 150 時間 職場体験等 21 時間)				